

時
分



砂
防

公
 $\frac{4}{12}$

地

一
八
二

指
定

様
以

州
関
区
仲

曲
石
林
譲

510
510
510

四九。五五

4290 5 30
지

申
90.5.29
請兩

砂防地指定에 관한件

(稟議 齊)

四三九年度山林契砂防事業을
實施할 首

題之在記所在林野施行地에 對하야
砂防事業令施行規則第一條의 規定에

依據하야 別業公出案과 如히 砂防
地는 指定하야 又口案施行규칙 裁決

을 仰請하나다

追伸 西大門區弘濟外里 受硯審地之要存
國有林의 口案指定을 保留함

記

新	城東						大河	城北	箇
	中谷	玉水	延祿	新村	奉元	中里	北加佐	水踏	新
七三	一	八	三	五	二	二	一〇	二九	二
三三	六二	二〇	三三	四三	二六	二〇	三一	四〇	面
日	三六	五七	三三	五五	九八	五四	〇八	二九	積
六	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	備
五									考

(公告案)

ハ。特別市公告第一八二號

朝鮮砂防事業令施行規則第一條ノ規
定ハ依テハハ。特別市砂防事業施
行地ニ在テ如ク指定シ

檀紀四元。年五月三十一日

ハ。特別市長 高在鳳

記

所在地 番 地目

城北	貞陵	山八五	山八六	番林野
水踰	山一六	四番林野		

所在地	地番	地目
城東 玉水	山三の一、山三の四、山三の五、山三の六、山三の七、山三の八、山三の九	
〃	山五の二、山五の三、山五の四、山五の五、山五の六、山五の七、山五の八、山五の九	
〃	山五の四、山五の五、山五の六、山五の七、山五の八、山五の九	
〃	山五の三、山六の一、番林野	
中谷	山三番林野	

案二

一、二
二、三

農林部長官

前

市長

首題之件
明陳其明七
檀紀四九年度
山地砂防

事業施行地を別紙の如く指定するに依り
の取扱はるるなり
註※別紙の公費費を添付する

事業局長

案三

合

事業局長

田務局長

一

首題の如く別紙の如く指定するに依り
の取扱はるるなり
註※別紙の公費費を添付する

註※別紙の公費費を添付する

案四

合 併

西城北 城東 大門東 三 廳長

前 列 市長

貴管轄を託林野三砂防事業人之施行規則
第一條の規定に依りて 權限由九九年

四月五日 官特別市公告第一

事 四九〇年度山地砂防事業施行地呈指

定 閣系同事務所公告文を掲

據 申論一般に周知す同時

現 場事業所外緊密に連絡し事業推進上

積極協助計台之轉

註

(一) 林番之該者已聽此已令添送計
(二) 林番之該者已聽此已令添送計

案五

合

市山聯合會

市長

首題之林檀紀四九年度山地改善事業施行
地產權究中九

關係法人云

朝鮮礦務事業令 披第(附知八八二五)
第條 朝鮮礦務事業令 施行할 土地는 朝鮮

總督이 이를 指定한 다

朝鮮礦務事業令 施行規則 (附知九三二〇) 第九條 朝鮮礦務事業令 以下 總督이 指定한 土地는 朝鮮

第一條 朝鮮礦務事業令 以下 總督이 指定한 土地는 朝鮮

의 施行할 土地의 指定은 其土地가 二 以上の 道

에 亶한 場에 限外한 是는 道知事가 是를 施行

할 前項 指定은 是는 公營한 事業이 아 한 다

한 前項 指定은 是는 公營한 事業이 아 한 다